

今後の天候について

2018/3/22

株式会社ウェザーマップ

107-0052 東京都港区赤坂5-4-7 THE HEXAGON 5F

TEL:03-3224-1785/FAX:03-3224-1786

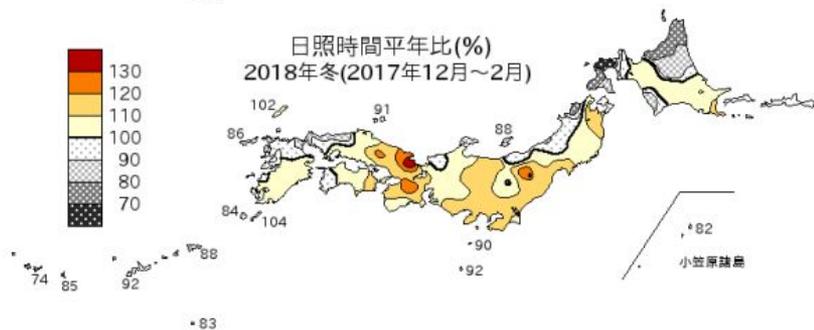
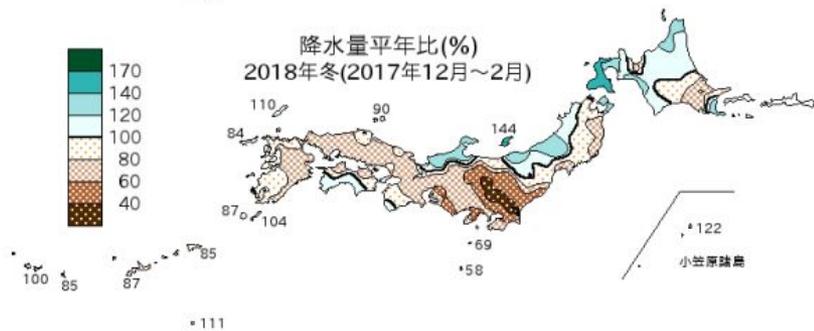
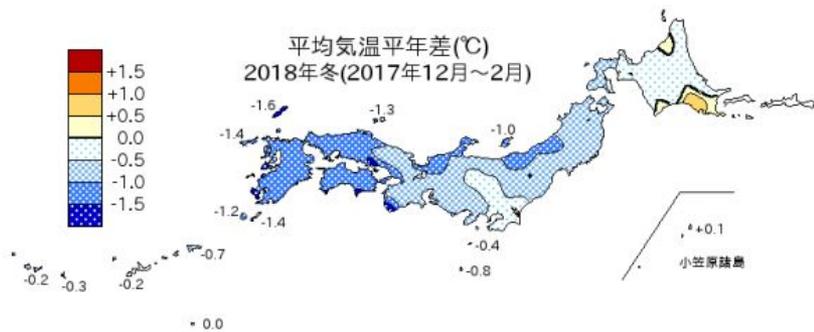
<http://www.weathermap.co.jp/>





2017/18年 冬の天候

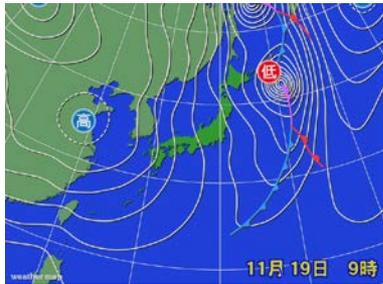
平年差（比）図（2018年冬（2017年12月～2018年2月））



- 全国的に低温
- 日本海側の降雪量は西日本ではかなり多かった
- 東日本太平洋側では日照時間がかなり多かった



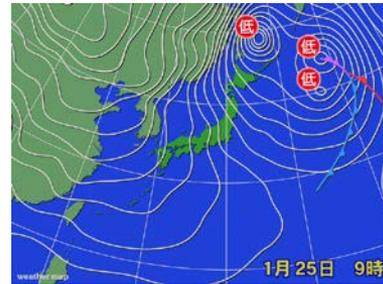
2017/18年冬の気温変動(地域平均気温平年差の5日移動平均)



札幌で積雪29センチ強い冬型



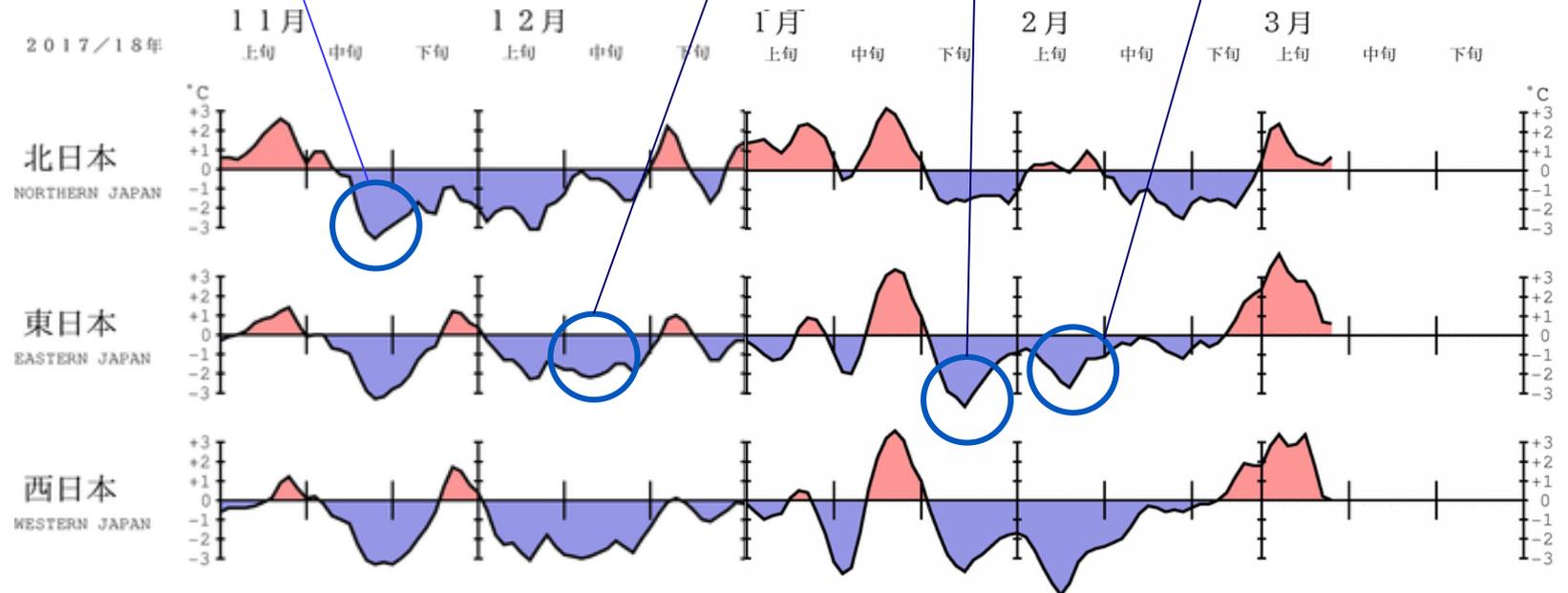
日本海側で大雪



極寒の朝 東京で-4°C

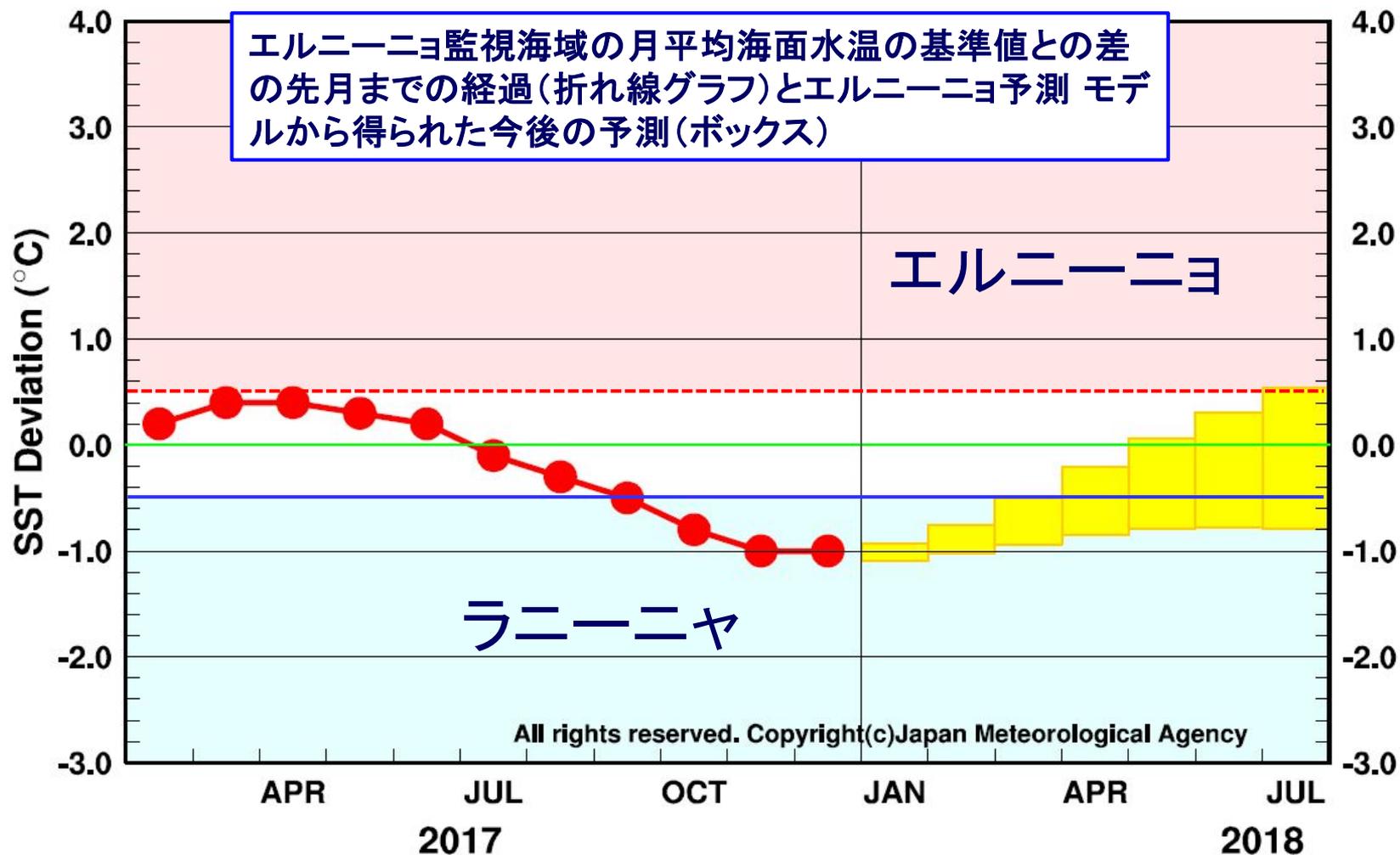


福井で車1000台立ち往生





エルニーニョ／ラニーニャ現象の経過と予測(2018/3/9発表)



- 今後**春の間にラニーニャ現象が終息**する可能性が高く、**夏には平常の状態**である可能性が高い(70%)。(3/9気象庁発表)
- 現在、ラニーニャの状態が続いているが、3月～5月の間に終息する可能性が高く(55%)、今年後半は中立の状態が続く可能性が高い。(3/12米気候予測センター発表)
- ラニーニャ現象は終息した。(3/13豪気象局)

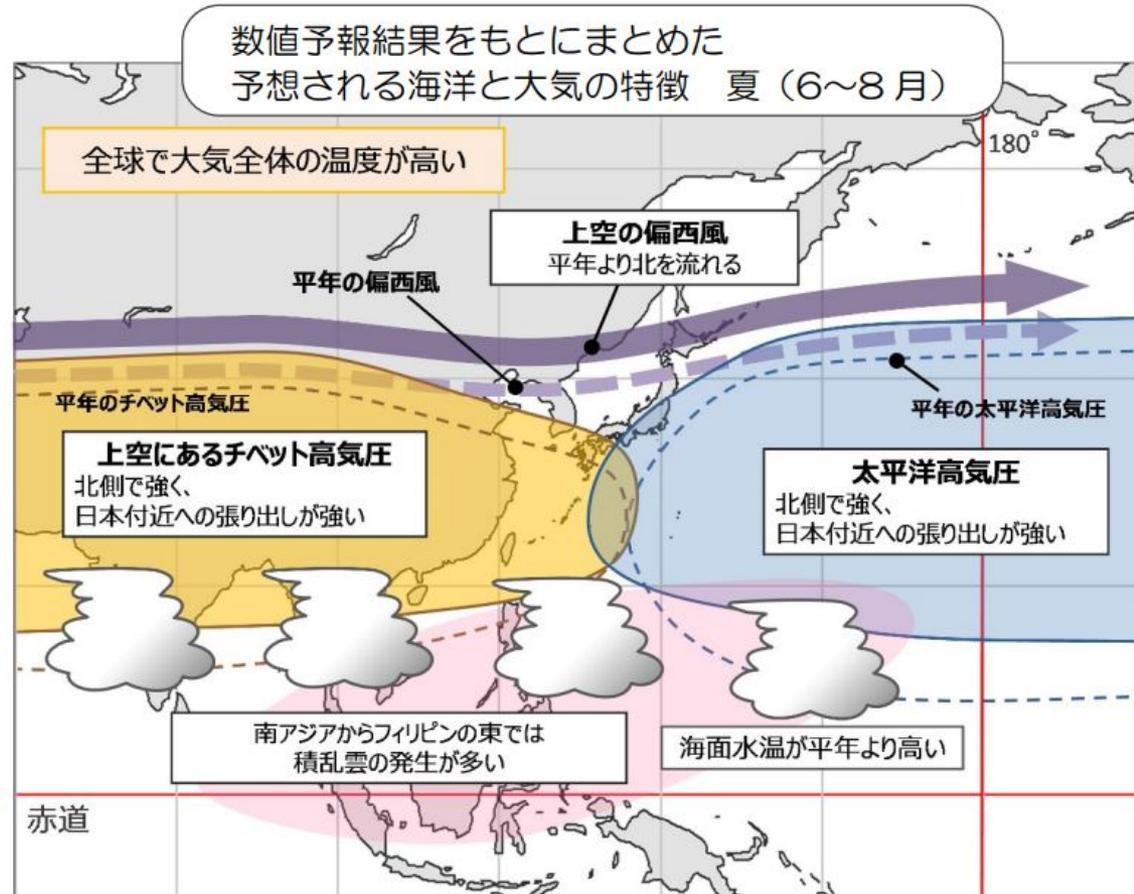
⇒エルニーニョでもない、ラニーニャでもない状況で
夏の予想に決め手は？



2018年6～8月に予想される大気の特徴

予想される海洋と大気の特徴

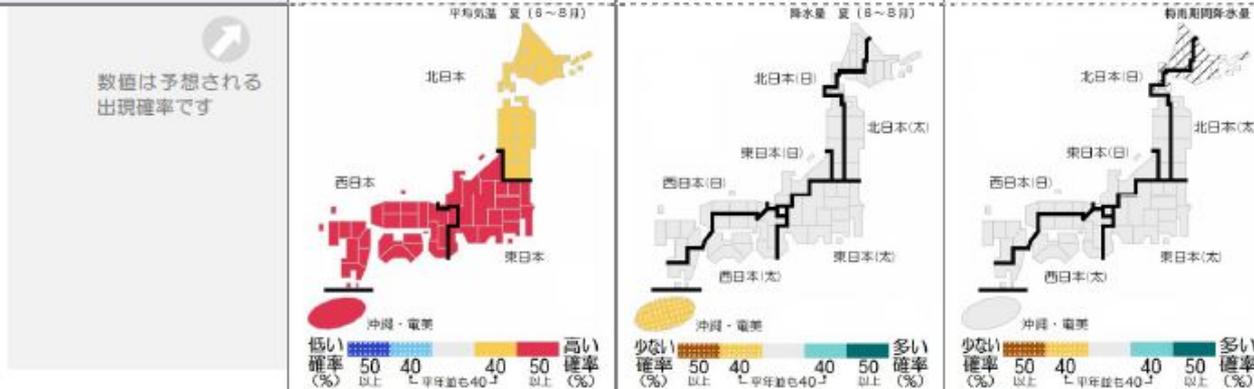
- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- 海面水温は、北西太平洋の熱帯域で高く、南アジアからフィリピンの東では、積乱雲の発生が多いでしょう。
- 上空にあるチベット高気圧は大陸から日本付近で強く、偏西風は大陸から日本付近で平年より北を流れる見込みです。また、太平洋高気圧は平年より北側で強く、日本付近への張り出しは強い見込みです。





6~8月の予報(平均気温)

		平均気温 夏(6~8月)	降水量 夏(6~8月)	降水量 梅雨の時期※
北日本	日本海側	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側		少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み
東日本	日本海側	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側		少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
西日本	日本海側	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側		少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
沖縄・奄美		低 20 並 30 高 50% 高い 見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み



※梅雨の時期・・・北・東・西日本では6~7月、沖縄・奄美では5~6月



過去10年の傾向

最近 10 年間の夏の特徴

年	夏の平均気温 平年差℃（階級）				夏の天候の特徴
	北日本	東日本	西日本	沖縄・奄美	
2008	-0.1(O)	0.2(O)	0.3(O)	0.4(+)	梅雨期少雨傾向 平成 20 年 8 月末豪雨
2009	-0.4(O)	-0.2(-)	-0.1(O)	0.2(+)	平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨 中国・北陸・東北梅雨明け不明瞭
2010	2.2(++)	1.5(++)	0.8(+)	0.1(O)	北・東は第 1 位の高温 7 月中旬に九州北部などで豪雨被害
2011	1.0(+)	0.9(+)	0.5(+)	0.3(+)	平成 23 年 7 月新潟・福島豪雨 台風第 12 号で紀伊半島を中心に大雨
2012	0.7(+)	0.6(+)	0.4(+)	0.1(O)	平成 24 年 7 月九州北部豪雨 西日本と沖縄・奄美で多雨・日照不足
2013	1.0(+)	1.1(++)	1.2(++)	0.7(++)	秋田県・岩手県・島根県・山口県で豪雨被害 東日本太平洋側と沖縄・奄美で少雨 国内最高気温記録更新
2014	1.2(+)	0.5(+)	-0.3(-)	0.3(+)	平成 26 年 8 月豪雨 8 月はほぼ全国的に多雨
2015	0.6(+)	0.3(O)	-0.5(-)	0.6(++)	西日本で低温・多雨・日照不足 北日本と沖縄・奄美は高温
2016	0.7(+)	0.6(+)	0.7(+)	1.1(++)	全国的に高温・多照 北日本太平洋側は記録的な多雨
2017	0.3(O)	0.6(+)	0.7(+)	0.7(++)	沖縄・奄美を中心に東日本以西は高温 平成 29 年 7 月九州北部豪雨 8 月は北・東日本太平洋側で天候不順

階級 --：かなり低い -：低い O：平年並 +：高い ++：かなり高い



まとめ(～8月)

【気温】

- ・ **太平洋高気圧とチベット高気圧**が同時に強まり、8月にかけて記録的高温が出現する可能性がある。
- ・ **オホーツク海高気圧**については、明瞭な傾向は予測されておらず、平年程度の出現を見込む。
⇒異常天候早期警戒情報や一か月予報で察知。

【降水量】

- ・ **北日本では若干の多雨傾向**(太平洋高気圧の北縁の湿った空気の影響を受けやすい可能性)、**東日本の太平洋側と西日本では若干の少雨傾向**(梅雨期間はほぼ平年並だが、夏後半を中心に太平洋高気圧に覆われやすく少ない可能性)が見込まれる。